

市政の最近のできごとを紹介します。



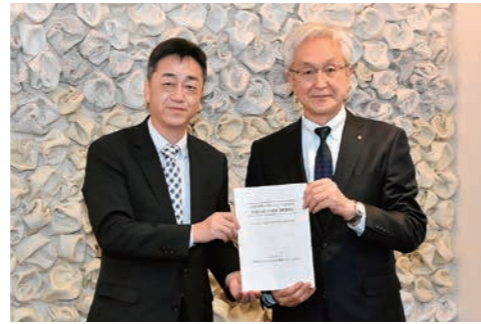
長岡移住の“本音”を紹介

リモートワークを活用した移住や長岡暮らしをテーマに、オンラインセミナーを開催しました。パネリストは、新型コロナウイルス禍での価値観の変化や積極的な情報収集の大切さなど、新しい働き方の体験談を伝えました。(3月18日)



被災地・福島県へ、職員を派遣

3月16日に発生した福島県沖の地震の被災地・福島県新地町へ、市職員8人を派遣しました。被災者の生活再建に必要な罹災証明を迅速に交付するため、家屋の被害状況を調査しました。(3月26日～4月15日)



脱炭素社会へ、自然・産業の強みを

「持続可能な循環型社会の構築に向けた研究会」から、脱炭素社会の実現に向けた提案書を受け取りました。今後、長岡の豊かな自然や産業の技術力を活かしたエネルギービジョン(仮称)を策定します。(3月24日)



魅力的なデザイン、本を手軽に

市民の投票でデザインを決定した「米百俵号ミニ」をお披露目しました。屋外で気軽に本を手にとることができる小型の移動図書館車が、保育園を中心に各地域を訪問します。(4月17日)

長岡のまちづくりに貢献 技大前教授・中出さんに市表彰

卓越した都市計画の知見で、長年にわたり市政に貢献した功績を称え、長岡技術科学大学前教授・中出文平さんに市表彰を贈呈しました。

中出さんは都市計画審議会の会長をはじめ、市のさまざまなまちづくりの計画策定で重要な役割を果たしました。また、市内の4大学1高専と連携し、地域の発展を担う人材の育成などに貢献しました。(3月24日)



ご紹介いたします

4月1日付けで、常勤の代表監査委員に小嶋洋一(前財務部長)が就任しました。阿部隆夫代表監査委員は、3月31日付けで退任しました。

▶小嶋代表監査委員



長岡市米百俵財団(ミライエ長岡開設準備室内) ☎86・6008

未来へつなぐ 「米百俵」の精神

募集 未来の自分を探そう! 第4期生 米百俵未来塾

芸術やスポーツ、国際交流など長岡の誇りや一流に触れる9回の連続講座です。人材育成に取り組む企業や団体と連携し、子どもたちの個性や可能性を伸ばす学びの場を提供します。
定40人程度(抽選) 対小学4年生～中学3年生 ¥無料 申5月12日(木)～6月14日(火)に公式ホームページで



開催日	分野	講座タイトル
7月17日(日)	米百俵	学ぼう!「米百俵」の精神 ～長岡の先人から学ぶ未来を切り拓く力～
28日(木)	米百俵	米百俵のゆかりの地めぐり ～150年前にタイムトリップ～ 上写真
8月10日(水)	芸術	文学座・俳優さんと楽しくトレーニング! 伸ばそう“伝える力・感じる力”
9月10日(土)	国際	世界の言葉で自己紹介をしてみよう!
10月1日(日)	食文化	チャレンジ☆お山のKITCHEN ～山の暮らしをちょこっと体験!～
15日(土)	考える力	デザイン思考ワークショップ
29日(土)	スポーツ	元フリースタイルスキーモーグル選手 星野純子さんから学ぶ「夢を叶えるために大切にしていること」
11月12日(土)	長岡花火	長岡花火に込められた想いを学ぼう! ～長岡の誇りを次世代に～
12月17日(土)	米百俵	未来の自分を探そう! ～米百俵未来塾を振り返って～

6/12 米百俵デー 市民の集い

市は、国漢学校開校の日にちなみ6月15日を「米百俵デー」に制定。「米百俵」の精神を広め、次世代に受け継ぎます。ライブ配信も行います。



「声に出して読みたい日本語」
でおなじみ!

草思社刊

齋藤孝先生が講演

「これからの時代に必要な生きる力」をテーマに明治大学教授・齋藤孝さんが講演します。

時午後2時～4時15分 場市立劇場 内米百俵未来塾活動報告、記念講演会 定700人(先着) 申5月9日(月)～6月7日(火)に公式ホームページで。はがき(住所、氏名、電話番号、参加人数を記入し、〒940-0062大手通2-6へ)、電話、Eメールkome100@city.nagaoka.lg.jpも可



若者の育成に ご支援をお願いします

米百俵財団の事業は寄付によって成り立っています。寄付は「米百俵未来塾」のほか、奨学金や中学生の海外体験訪問など、さまざまな人材育成事業に活用します。ご協力をお願いします。
※寄付は所得税の税額控除の対象です

昨年、米百俵未来塾に参加しました。学校や学年が違う友人からプロの俳優さんまでさまざまな人と交流し、コミュニケーションの大切さを学びました。中学校でもたくさんのことにチャレンジしたいです!

高校留学奨学生 募集

A F S日本協会またはY F U日本国際交流財団の留学プログラム参加費の2分の1(62万5千円～90万円)を奨学金として給付します。

定3人(面接で選考) 申5月9日(月)～7月29日(金)

中小企業従業員・農業者のための 派遣研修助成制度

派遣研修に参加する人の自己負担額の一部を助成します。

対市内に事業所がある中小企業の従業員、農業者が、指定の団体が実施する4日間以上の研修に参加する経費 申派遣開始日の1週間前まで

※時・場などの略字の見方は14ページへ

▶□□□□□□・□□□□さん